

青葉通駅前エリアのあり方検討協議会 第8回ワーキンググループ 議事概要

日時 令和4年12月26日（月）10：00～11：30
会場 中小企業活性化センター セミナールーム（2）（青葉区中央1-3-1 アエル6階）
議題 利活用編：社会実験の開催概要について
効果検証の速報（アンケート結果等）の報告について
交通処理編：交通量調査等の結果（速報値）の報告について

配布資料 次第

- 【資料A】 本日の座席表
- 【資料1】 開催概要
- 【資料1-2】 主な利活用プログラム
- 【資料2】 効果検証の速報（アンケート結果等）
- 【資料3】 交通量調査等の速報値
- 【参考資料】 効果検証の速報（Web アンケート&聞き取り調査結果）
- 【参考資料】 交通量調査：資料編

○主な意見等

【利活用編】【交通処理編】

- ・資料3の10ページの地図の通り名について、誤りがあるため修正していただきたい。
- ・社会実験によって交通面への影響が大きかったと認識しているが、周辺駐車場への影響が大きかったと感じているため、事業者への調査を行っていただきたい。
- ・社会実験区間への一般車の誤進入が多発していたと認識しているが、誤進入の台数と事故の発生状況について教えてほしい。
- ・経済的な波及効果の試算結果があれば教えてほしい。駅前を目的に来訪された方の割合や来訪された方による波及効果の把握は可能であるか。
- ・シルバーウィークの交通量調査結果について、昨年度のシルバーウィークの結果と比較することで社会実験による影響を把握することができるのではないか。
- ・資料2の11、12ページのアンケート対象者のうち、公共交通利用者の対象としている交通機関は何か。また、バス利用者は公共交通利用者に含まれていないという認識でよいか。
- ・徒歩・公共交通利用者に「社会実験による影響があった」という回答が見られるが、陸上交通以外の交通手段に影響があった理由を知りたい。
- ・タクシー利用者のアンケートへの回答が10サンプルと少ないため、もう少し多くの人を対象にアンケート調査をしていただきたいかった。
- ・社会実験期間にタクシーを利用したが、駅前が混雑しており、旧さくら野前で降車していた。この状況が常態化すると高齢者の方の負担は大きくなるのではないかと感じた。
- ・実際、タクシー利用時に鉄道に乗り遅れることがあり、この状況が常態化すると大変だと

感じた。

- ・シルバーウィークである社会実験期間の1週目の週末は、交通量がかなり多く、バスのダイヤに影響を受けた。そのため、広瀬通を通常時の経路としているバスについては、青葉通を迂回する経路に変更していることから、分析するにあたっては考慮していただきたい。
- ・可能な限り、ビックデータ等を活用してシルバーウィークにおける駅前通一带の分析を行っていただきたい。
- ・渋滞について、バスが最大40分遅延したという情報を聞いている。
- ・広瀬通を東進、駅前通を南進するバスが平日200便程度運行しているが、シルバーウィークで宮城野橋交差点を先詰まりで右折できず、最大40分遅延した事象が見られた。そのため、週末については社会実験の2週目から経路の迂回を実施した。
- ・バス経路の迂回については仙台市交通局から事務局に情報を提供いただければと思う。
- ・公共交通利用者が「影響があった」と回答している件については、現地でのヒアリングから、心理的な影響、ペDESTリアンデッキ上の滞留が邪魔、タクシー利用者が遅れたという3点が想定される。
- ・資料3の10ページに東北公済病院前は調査対象外としていたと記載があるが、調査地点以外に影響が出ていた箇所についても状況を公開いただくとともに、社会実験の影響によるものか否かを分析していただきたい。
- ・社会実験開始直後の数日は、誤進入を厳しく取り締まっていた結果、事故が2件ほど発生し、その後誤進入の規制を緩めたと聞いているが事実であるか。
- ・交通面については、シミュレーションの精度向上を図っていただきたい。それにより、今後渋滞等への対応策を検討いただきたい。
- ・経済波及効果については、今回のイベントを目的に来訪された方の数は把握できているのか。また、経済波及効果の検証にあたっては、社会実験を目的として来訪した方とそれ以外の方を分けて整理できると良い。
- ・利活用プログラムに記載されていないが、よさこいを実施した日の来訪者が特に多かったという声があった。よさこいの事務局から来訪人数等のデータを提供いただき、報告していただければと思う。
- ・社会実験の目的について考えたときに、都心全体への波及を見てみたいと感じた。人流ビックデータや歩行者調査による回遊の変化が気になる。
- ・今回の社会実験は、イベントの成功有無ではなく、この場所がどういったポテンシャルを持っているかを確認することが一番の目的であるため、それを念頭に整理いただきたい。
- ・可能であれば、人流についても、今回の社会実験によって青葉通を起点にして定禅寺通や一番町までどれだけ波及効果があったのかという視点の分析も今後実施してほしい。
- ・人流については、仙台駅周辺と定禅寺方面の二段階の分析が想定される。

- ・資料 3 の 16 ページの歩行者・自転車交通量について、北側ペDESTリアンデッキ断面、駅前通り西側断面について、実験前と比較して 5～6 千人増加しているが、何が要因であるのか。

以上